

## 令和4年度事業計画

### 1. 基本的な考え方

岡山県レクリエーション協会は、令和4年度から二つの新たなステージに入って活動が展開されます。一つ目は、昨年9月に行われた一般社団法人及び一般財団法人に関する法律に基づく一般社団法人への移行です。法人化による新しい体制での実質最初の事業年度がスタートする年となります。二つ目は、岡山県総合グラウンドの指定管理者の指定を受けたことによるものです。県レクでは、昨年10月、法人化の作業と同時進行していた令和4年度から8年度までの岡山県総合グラウンドの指定管理者に当協会ほか（一社）岡山県総合協力事業団、（公財）岡山県スポーツ協会、（株）ファジアーノ岡山及び（株）山陽新聞社で構成する「岡山県総合グラウンドコンソーシアム・チーム岡山」で応募しておりましたが、昨年12月に岡山県から指定管理者の指定を受けることができました。令和4年度から、コンソーシアム構成員の力を結集して、それぞれの能力と強みを生かして岡山県総合グラウンドのにぎわいづくりに努めていくこととなります。県レクとしては、総合グラウンドを舞台に「健康スポーツ・フェスティバル」をはじめ、都市公園ならではのレクリエーションを楽しめる「公園レクリエーション」、「親子運動あそびルーム」、「シニアフレイル予防教室」など、子どもからお年寄りまで一年を通じて楽しめるイベントを展開してまいります。

こうしたレクリエーション活動を支える担い手づくりはこれからも非常に重要です。このため、公認指導者を育成するレクリエーション・インストラクター養成講座「心と体の元気塾」は、内容を充実させながら引き続き開催します。また、レクリエーション活動の仲間づくりには、初めての人でも理解できるように、理論に裏打ちされた実技を通して楽しさを分かりやすく伝える講師が欠かせません。このためには講師としての魅力度や支援技術など講師力をアップさせることが極めて重要だと考えられることから、これまでの「有資格者フォローアップ研修会」に加え、新たに若手のレク支援技術向上のための講座「# Enjoy レクセミナー」を開設します。

一方、公認指導者が地域や学校、法人など様々な場所で、学習で身につけた知識や技術を活用しながらレク支援活動を実践できる環境を創っていかねばなりません。このため、職場・学校・地域・子ども会・福祉施設、ボランティア団体などに経験豊富なレクリエーション関係の講師を派遣する「心を元気にする講師派遣事業」については、協会事業の柱の一つになるよう積極的に展開していきます。

今、我が国は、新型コロナウイルス感染症の拡大やウクライナ情勢などの影響で、先行き不透明で予測困難な時代を迎えておりますが、こうした時代こそ「心を元気にする」レクリエーションの果たす役割は非常に大きいと思います。このため、法人化のメリッ

ト（社会的信用の増加）を最大限にいかし、レクリエーション活動の普及に重要な社会的使命を誇りと責任をもって果たしていくため、協会のミッション、業務実績と経験をこれまで以上に情報発信するとともに、今後とも行政や民間事業者、当会会員との連携を図りながら新たな施策事業を展開してまいります。

本県に再び発令されていたまん延防止措置の適用は3月初旬で解除されたものの、新型コロナウイルス感染症の完全な収束については依然と不透明な状況になっています。このため事業計画の実施に当たっては引き続き収束状況などを十分見極めながら適切に対処してまいります。

## 2. 令和4年度における新規重点事業

### （1）総合グラウンドを舞台にしたレクリエーション活動の新たな展開

#### ▶▶▶ ① 健康スポーツ・フェスティバル in OKAYAMA 2022 の開催

日本レクリエーション協会の委託事業「令和4年度スポーツ振興くじ（toto）助成事業スポレクEXPO」を活用し、「健康スポーツ・フェスティバル in OKAYAMA 2022」と銘打って子供から高齢者、障がい者など幅広く県民を対象に、ウォーキングやレクリエーション体験コーナーな様々なスポーツ・レクリエーション種目が体験できるイベントを開催する。

岡山県総合グラウンドジップアリーナ岡山及び周辺 9月23日（金・祝日）

#### ▶▶▶ ② 公園レクリエーション 2022 の開催

都市公園の岡山県総合グラウンドのもつ機能（屋外での自然とのふれあいや集団の中で身体を動かす遊びの場の提供）やロケーションを活かし、参加した子ども同士がけん玉など「昔遊びであそぶ」、自転車体験やニュースポーツなど「動いてあそぶ」、ペットボトルロケットや廃材遊びなど「作ってあそぶ」、の三つのカテゴリーで、一年を通じて交流することで心を元気にするイベントを提供する。

4月、5月、6月、8月、9月、10月、12月 原則第4土曜日

募集人員 小学生親子30組（8月は50名）

総合グラウンド グラウンドクラブ前広場、野球場、スポーツの森

### ▶▶▶ ⑨ 親子運動あそびルーム

3才未満の乳幼児の交流機会を創出するため、親子の「ふれあいルーム」として、親子であかるく、楽しく、元気になるちびっ子運動会やカードあそびなどのあそびを提供する。

募集人員 親子10組 6月から 6回講座 有料

### ▶▶▶ ⑩ シニアフレイル予防教室

健康寿命を延ばすことにつながるシニアのためのフレイル予防を目的とした健康教室を開催する。

募集人員 60歳以上 どなたでも 5月から月1回

### ▶▶▶ ⑪ 大人の文化部から文化祭へ

自分で考え、工夫して作成していく過程を楽しみながら行う手作りの作業を通じて遊びを体験できる教室を開催する。作品は健康スポーツ・フェスティバルで展示する。

募集人員20名 5月から 月1回

### ▶▶▶ ⑫ レクリエーション相談室の開設

子ども会、職場レクリエーション、老人会などが行事を企画する際の実施方法・安全確保手法・演出法などの相談に応じる場を設ける。また、レクリエーションを企画・実施する際の連携先の紹介やレクリエーション・インストラクターの資格取得の方法や仲間の紹介なども行う。

5月から 月1回 相談無料

## (2) 指導者の養成・活用

▶▶▶ レク・インストラクター養成講座「心と体の元気塾」の円滑な実施

▶▶▶ ⑬ 若手のレク支援技術向上のための講座「# Enjoy レクセミナー」の開設

▶▶▶ 「心を元気にする講師派遣事業」の積極的な展開

職場・学校・地域・子ども会・福祉施設、ボランティア団体などに経験豊富なレクリエーション関係の講師を派遣。有資格者の活動の場を積極的に開拓。

### (3) 積極的な情報提供

- ・協会を紹介するリーフレットを活用して協会の情報提供を積極的に行うほかホームページによる協会関連の動画配信を行う。

## 3. 令和4年度の主な継続事業

### 》》》 レクリエーションの普及、振興

#### ・キャンペーン事業 [継続]

全国一斉「あそびの日」キャンペーン2022 9月～11月  
全国推奨プログラム「あそびの日」コンテストの実施。

#### ・レクスポーツ体験会 [継続]

### 》》》 指導者の養成・活用

#### ① 講習会 [継続・再掲]

レクリエーション・インストラクター養成講座（心と体の元気塾）の開催

#### ② 有資格者育成事業 [継続]

##### ・有資格者支援事業

有資格者を主体としたグループが、活動の活性化及びレクリエーションの普及振興のために実施する事業を助成する。

##### ・有資格者交流事業

有資格者フォローアップ研修会

##### ・レクリエーション・サポーター研修

レク・インストラクターの裾野を広げるための「レクリエーション・サポーター研修会」を開催する。

#### ③ 課程認定校支援事業 [継続]

- ・学生交流会の支援

#### ④ 講師派遣「心を元気にする講師派遣事業」の展開 [継続・再掲]

- ・職場・学校・地域・子ども会・福祉施設、ボランティア団体などに経験豊富なレクリエーション関係の講師を派遣する。

## ▶▶▶ 地域協会・種目団体の育成 [継続]

(一社) 岡山県レクリエーション協会補助金交付規程による地域協会・種目団体等が主催する大会・イベント事業に助成する。

## ▶▶▶ 受託事業 [継続]

岡山県障害スポーツ協会主催の「障害者スポーツ教室」の開催協力  
岡山市、倉敷市、津山市内で加盟団体の協力で実施

## ▶▶▶ 全国レク大会派遣補助 [継続]

第76回全国レクリエーション大会 2022 ひょうご

令和4年9月17日(土)～19日(月・祭) 姫路市及びその周辺市町

## ▶▶▶ 全国健康福祉祭(愛称:ねんりんピック)への参加 [継続]

第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会(ねんりんピック かながわ)

令和4年11月12日(土)～15日(火) 県レクはウオークラリーで参加

## ▶▶▶ 日レクのレク商品の販売 [継続]

## ▶▶▶ レクリエーションの広報

広報誌「レクリエーションおかやま」の発行 [継続] 年2回

## ▶▶▶ 会議の開催 [継続]

- ・理事会 3月、5月
- ・総会 6月
- ・各委員会 随時

▶▶▶ 県外会議 [継続]

- ・加盟団体運営代表者会議 1 2月 東京都
- ・中四国担当者ブロック会議 6月 高知県